

災 害 情 報	
平成16年8月18日 9:30 作成 国土交通省四国地方整備局	
問合せ先	四国地方整備局企画部 企画調査官 黒川 純一良 TEL087-851-8061 (内線6060)

台風15号の影響による被害状況(第2報)

(「8月17日降雨による被害状況」から名称変更)

【1】 本局・事務所の体制について(9:30現在)

四国地方整備局	警戒体制
四国山地砂防事務所	警戒体制
松山河川国道事務所	注意体制
土佐国道事務所	警戒体制
吉野川ダム統合管理事務所	警戒体制
大渡ダム管理所	注意体制
四国技術事務所	注意体制

【2】 気象・地象等の概要

気象庁松山地方气象台06時42分発表によると

台風第15号は、沖縄久米島の北西海上を北上しています。

このため、この台風を取りまく暖かく湿った空気が流れこんで、東予東部では、18日昼前にかけて、雷を伴い非常に激しい雨の降るおそれがあります。

今後、台風第15号は東シナ海を北上し、19日には日本海に進む見込みです。このため、現在雨のふっていない地域でも18日夜から19日にかけて再び雨が強まり、山地を中心に大雨のおそれがあります。

四国地方整備局 川口雨量観測所(高知県吾川郡吾川村)では、連続雨量が9時20分現在、250ミリとなっています。

【3】 現在までの被害状況の概要

道路関係

1. 直轄国道

国道32号徳島県三好郡池田町西山(47k950付近)において、土砂流出により、17日17時30分より片側交互通行。17日は、応急処置として土嚢設置を実施。

18日は、8:20頃土砂撤去開始。

今後、仮設防護柵(H5m×L36m)の設置を行い、3車線の内2車線での供用をすることとしているが、仮設防護柵設置等に2~3日程度を要する見込み。

18日9時20分に連続雨量が250ミリを超え、土砂崩れの恐れがあるため、国道33号高知県高岡郡越知町横倉～高知県吾川郡吾川村森山字オオヂミ(20.3km)の事前通行規制を開始しました。

2. 補助国道

国道319号愛媛県中央市金砂町柳瀬、同平野山において山腹崩壊により17日17時45分、18時30分より全面通行止め。復旧は未定。

また、同国道、四国中央市新宮町馬立においても山腹崩壊により、18日8:00から全面通行止め。復旧は未定。

河川関係

1. 直轄河川の状況

・指定水位を超えた河川

事務所名	水系名	河川名	観測所名	指定水位	現在水位
徳島河川国道事務所	吉野川	吉野川	池田	4.10m	4.26m

8月18日 8時00分現在の水位

2. 土砂災害等の状況(直轄砂防区域)

県名	人的被害			家屋損壊		
	死者	行方不明	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
高知県	-	-	1	2	-	-

18日8時現在で確認されているものを記述

土砂災害等の状況(直轄砂防区域外)

県名	人的被害			家屋損壊		
	死者	行方不明	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
香川県	-	2	-	-	-	-

18日8時現在で確認されているものを記述